

# 雨引観音のアジサイ



(表紙写真提供：桜川市)

桜川市にある雨引山薬法寺は、雨引観音とも呼ばれ、1,400年以上の歴史を持つ坂東観音霊場の第二十四番礼所です。本尊の木造観世音菩薩立像は国の重要文化財に、また、本堂や仁王門のほか多くの工芸品が茨城県の有形文化財に指定されています。

雨引観音は、聖武天皇と光明皇后の安産祈願が成就してから、関東屈指の安産・子育ての霊験あらたかな寺院として知られるようになり、連日、子供の健康を願う多くの家族客が参拝に訪れています。

平成24年、敷地内にオープンした「薬膳中華茶坊 三笠」は、「医食同源」「地産地消」「手作り」を基本理念とした中華料理店で、地元の厳選食材をバランス良く調理した薬膳料理を楽しむことができます。本格的ながら価格はリーズナブルなため、雨引観音の新しいスポットとして人気上昇中です。

雨引観音は、桜、牡丹、ツツジ、アジサイ、紅葉などが美しい花寺としても有名です。特に、6月上旬から7月中旬は、境内に西洋アジサイやガクアジサイなどが色鮮やかに咲き誇ります。このアジサイは、約40年前に「梅雨の時期でも参拝客の心を晴々とさせたい」という思いから植栽されはじめ、現在では約10種3,000株にまで増えています。

花が見頃になる時期は、「あじさい祭り」が開催され、多くの観光客で賑わいます。今年は、6月10日(金)から7月20日(水)まで開催され、期間中はアジサイの苗の販売などが行われます。

アジサイの花弁に落ちた雨のしずくが輝くこの季節、ご家族・ご友人と一緒に、雨引観音のアジサイを鑑賞してみたいかがでしょうか。



◆場所：茨城県桜川市本木1

アクセス：

【電車】JR水戸線「岩瀬駅」から車で10分

【車】北関東自動車道「桜川筑西IC」より15分  
常磐自動車道「土浦北IC」より50分